

ニッケグループ各社の取り組み

ニッケ(日本毛織株式会社)

本社

館内階段照明設備をLED・人感センサー付き照明器具に切替えることでCO₂排出量低減を意識した節電に取り組みました。効果としては、年間電力量4,629kwh、CO₂換算2.4トン減量になります。



LED・人感センサー付き照明器具

印南工場

【ユニフォーム素材の製造】

ISO14001 認証取得/2000年11月(登録番号 JMAQA-E156)

ニッケ初となるコージェネが2016年度から本格稼働し、設備の仕様どおり蒸気・温水を回収利用することができ、総合エネルギーを原油換算で210kL/年(工場全体の3.2%)、削減することができました。その他に余剰温水の回収利用、染色・整理工程の照明LED化等を行った結果、工場全体で5.2%の省エネを図ることができました。



岐阜工場

【毛糸の製造】

ISO14001 認証取得/2001年10月(登録番号 JMAQA-E234)

岐阜工場では、年式の古いエアコンから省電力タイプのエアコンに順次(4台)更新を行いました。

また、工場照明614台のLED化工事(第1期)を実施し、約81,000kwh/年の電力削減を見込んでいます。

引き続き中期計画に沿って照明のLED化工事を行っていく予定です。



ニッケコルトプラザ

【ショッピングセンター】

ダイエー棟用空調設備の熱源機(吸収式冷温水機)1台、センターモール用空調機(AHU)1台が設置後長年経過し、老朽化していたため更新しました。更新したことによりエネルギー使用量は熱源機(吸収式冷温水機)が電気ですべて9.1%、ガスで10.4%、空調機(AHU)が電気ですべて6.9%の削減を見込んでおり、省エネを図ります。



ニッケパークタウン

【ショッピングセンター】

12年ぶりの大規模リニューアル工事に合わせて照明設備の全面LED化と変圧器の省エネタイプへの更新を行いました。リニューアルオープン後2カ月弱ですが電気使用量は17%低下しています。環境を配慮して屋上緑化も1,830m²実施しました。



グループ会社

株式会社ナカヒロ

【衣料繊維製品および繊維資材製品の販売】

ISO14001 認証取得/2002年6月(登録番号 E465)

ナカヒロではISO14001の環境方針に基づいて①ニッケ大阪ビルの「地球環境委員会」への参画 ②省エネルギー・省エネ・廃棄物削減 ③環境配慮商品(防災グッズ)の販売、の3点に尽力しています。

具体的には、紙の使用量や電力使用量の削減やごみの削減及びリサイクル率の向上に取り組み、成果を残しています。また、ペーパーレス化への対応にも全社的に取り組んでいます。



アカツキ商事株式会社

【衣料繊維製品の販売】

ISO14001 認証取得/2001年9月(登録番号 JSAE419)

2016年度は、ISO14001の取得から5回目の更新審査を無事終えることができました。

今年からワークフローの利用を開始して、全社でペーパーレスの取り組みを重点に、社員の意識向上を図り、環境改善に取り組んでいます。

大成毛織株式会社

【織物の製造】

エアコン室外機に霧吹きをして、熱交換率を上げる対策を実施し、省エネを図りました。

また、温湿度管理やフィルターの掃除等省エネ活動に取り組んでいます。

株式会社ニッケ機械製作所

【機械設計・製造・販売】

ISO14001 認証取得 / 2004年11月(登録番号 1664297)

エアコンの間欠運転制御(コンプレッサー停止)による省エネコントロール【Be-ONE】は、その制御機能によって、デマンド抑制と省電力効果及び室内温度の平準化が期待されています。実証実験のため当社の製品事業部にて5台、設置しました。

2015年6月2日～2016年5月31日の約1年間の運用実績として「使用電力量の削減率14.04%」の効果が確認できました。

また、設置後現場での聞き取りを行いました。 「運転制御による体感温度の変化について、不快感はなかった」との回答をいただきました。



アンビック株式会社

【繊維資材製品の製造・販売】

ISO14001 認証取得 / 2001年11月(登録番号 JQA-EM1898)

事務所のGHPが、設置より17年経過し経年劣化が見受けられたため、更新を実施しました。

最近のGHPは、発電機能を搭載し、発電電力を室外機本体に供給する事で消費電力を低減できるため、年間消費電力量は前機と比較して95%カットできました。

ガス消費量は、熱交換器の電熱面積拡大等により30%効率がUPしました。



株式会社ゴーセン

【テニス・バドミントンラケット、釣糸、産業資材の製造・販売】

ISO14001 認証取得 / 2005年4月(登録証番号 JQA-EM4701)

排水処理装置の原水槽を新設し7m³から100m³に大型化しました。また、既設pH中和装置の移設を行い、pHの安定化効果も期待できます。これらの改善により、活性汚泥による汚水処理が安定化し、環境への負荷を低減させることができます。



株式会社ニッケレジャーサービス

【ゴルフ施設運営・管理】

2015年度に打席照明のLED化を実施した一宮センターでは、2016年度はグループ会社の(株)ニッケ機械製作所の施工により投光器のLED化を実施しました。省電力化を推進するとともに、打球が見やすくなり練習環境の向上に繋がりました。

また、書類印刷を最小限にとどめ、会議の際にはプロジェクターを用いることにより印刷にかかる電気、トナー及び紙の使用量削減に努めました。



株式会社ニッケ・ケアサービス

【介護事業】

ニッケあすも一宮(特定介護施設・デイサービス・居宅介護支援事業所・本社事務所)では、電力デマンド値監視システムにより電力抑制に努め、電力量を前年比10,502kwカット、電力会社切り替え効果もあり電気料金を約200万円削減しました。



また、ニッケグループのWeb会議システム(V-CUBE)を導入し移動ロスの抑制に努めました。

会社ニッケ物流

【倉庫管理・運送】

「グリーン経営認証」を取得してから4年が経過。各車両、燃費悪化につながる消耗品等の定期的な交換も定着し、低燃費走行に努めています。

2016年6月には厳正な更新審査も通り、よりいっそう環境保全に社員一丸となり取り組みます。



株式会社ツキネコ

【スタンプ台等の企画・開発・製造・販売】

老朽化していた吉川第一工場の空調を更新しました。設置場所も十分考慮し効率よく空調が行えるようになりました。

また、2階では薬品臭対策として換気をしています。給排気のバランスが悪く換気効率が悪かったため空調に合わせて見直しを行いました。結果、給排気のバランスが取れ換気効率が上がりました。

今回の空調・換気見直しにより作業環境が向上した上、消費電力は対前年比4%の削減となりました。

